

協議会名称		WEBサイト ※QRコードも可
谷川岳エコツーリズム推進協議会		https://www.tanigawadake-eco.com/ ※ R7度末に新規WEBサイトを公開予定
担当者		
所属	谷川岳エコツーリズム推進協議会	
氏名	中島 あづさ	SNS（Facebook、Twitter、Instagramなど） ※QRコードも可
メール	tanigawadake.eco.minakami@gmail.com	
電話番号	0278-25-5028（みなかみ町観光商工課内）	

まもる活動



■特定外来生物の防除

当協議会の推進地域内においてオオハングンソウの防除活動を毎年実施しています。

当協議会所属インタープリターを中心としたボランティア活動のほかにも、関東近郊の小中高生向け環境学習の一環として、オオハングンソウの防除体験を実施しています。



■在来種保全活動

谷川岳にはニッコウキスゲをはじめとする美しい在来種が咲いていますが、近年多数の外来種がその植生を脅かしていることが懸念されています。毎夏、ボランティア参加者を募り、谷川岳天神平周辺においてエゾノギシギシをはじめとする外来種除去活動やニッコウキスゲの株分け等を実施しています。

いかす活動



■電気バスの運行

通年マイカー規制のある国道291号線(一ノ倉沢道路)では5月～11月上旬にかけて環境に配慮した電気バスが走行しています。この電気バスには、当協議会が認定したインタープリターが毎日同乗し、約20分間この地域の自然・歴史・文化についてご案内しています。



■インフォメーションセンター館内案内

谷川岳周辺の自然環境の、楽しく安全な利用、及び保護を促進することを目的に、2021年谷川岳インフォメーションセンターが開設されました。4月～11月の期間はインタープリターが常駐し、館内を訪れたお客様向けにパネルやプロジェクトマップ等の展示を使いながら自然解説をしています。

まじわる活動



■子どもパークレンジャー（JPR）

環境省子どもパークレンジャー事業を年2回実施しています。小学4年生～中学2年生までの参加者を各回20名募り、自然の魅力・大切さを学ぶことを目的としたプログラムです。今夏は沢の生きものを探求するプログラムを実施しました。次回は今冬、雪の中での活動を予定しています。



■環境学習の実施

町内小中学校・高校を対象に環境学習を実施しています。この地域で生まれ育つ児童・生徒が、地域の自然の魅力を体感し、どのように利用と保全のバランスを保つ活動をしていくか考えることを目的として行うものです。近年は県外の学校向け環境教育も実施しています。

その他の活動



■登山道整備

近年の気象状況の大きな変化や消費に傾倒した登山環境により大きなダメージを受けている登山道の整備を開始しました。その土地に元々ある土や石を活用する近自然工法の手法で、講師による指導のもとボランティアで整備を実施しています。登山道を補修することは、周辺の植生保護の観点からも重要な活動のひとつです。



■たにがわトレイルサミット

当協議会の主たる活動地域である谷川岳には年間4万人を超す登山者が訪れます。貴重な自然の保護と利用のバランスについて、この地域を訪れる一人一人が自らに問いかける場となることを目的として、「たにがわトレイルサミット」というイベントを初開催し、今年は600名近い参加者の方にお越しいただきました。